

2024 年度職業講話 生徒感想文（附属中学校Ⅲ年生）

講師 佐藤 誠二さん（高校30期） 2025年1月25日開催

講演タイトル 「充実した高校3年間に向けて～「新入社員研修」からのヒント」 ③

- * 本日はすてきなご講演をありがとうございました。様々な物事に対して、その人自身がどのようにとらえるかによって楽しさが変わるということが一番心に残りました。私は性格上なんでもネガティブに考えてしまうことが多いのですが、改めて考えてみると、自分のせいで自分の楽しみを減らしてきたのかもしれない。今回を機に、自分の人生は自分で楽しくすることを心がけていきたいと思います。また、終盤にあった「どんな人間に成長したいか」を考えてみたのですが、私は自分で自分の機嫌をとれるような大人な人間になりたいです。そのために、自分の心を癒やしてくれたり、自分が楽しいと感じたりするものを今のうちから少しずつ見つけていきたいと思います。
- * 僕は結構やる前から大変そうだとかつまらなそうとか決めつけてしまうことがありましたが、今回のお話にあったどのように捉え、受け止め、行動するかは自分次第という話を聞いて、自分をもっといい印象で捉えられれば、楽しくできることも増えるのではないかと思った。僕は一度つまらないと感じてしまうとそこに身が入らなくなってしまうので、今回の話や最後におっしゃっていたポジティブな方向に言い換える考え方で、いろんなことに挑戦したいです。貴重なお話ありがとうございました。
- * 本日は高校3年間に有意義に過ごすためのヒントとしてとても貴重なお話をしてくださりありがとうございました。今回のお話の中で、特に印象に残ったことは仕事や勉強など何事も「ただの作業」としてとらえるのと「自分の目標や大切なもののために頑張っている」ととらえるのでは、まったく違ってくるというお話です。このお話を聞いて今後の高校生活3年間、何をどのような意識ですべきか考えることが出来ました。本日はありがとうございました。
- * 自分は、よい社会人になるためには、今から勉強をがんばって、よい大学へ行くということだけしか今はできないと思っていたが、社会人には「主体性」というものがとても大事で、それは今からでも成長できるものだと思います。これを忘れずに高校三年間主体性も大事にして過ごしていきたいと思います。
- * この度は貴重なご講演をありがとうございました。同じ物事でも考え方や視点を変えてみると、見えてくるものが違ってきたり、他人と分かり合えたりすることができるということを再確認できました。私自身、消極的な性格で、人前で何かをしたり、自分から何かをしたりといったことが苦手なのですが、今回お話を聞かせて頂いて、高校ではまず一つ何でもいから挑戦してみたいと思います。
- * 今回はご講演いただきありがとうございました。過去と未来の自分、そして他人についての視点や考え方について考えさせられました。また、経験をアウトプットし、学習し、またさらに挑戦につなげていくサイクルが一番心に残りました。成功も失敗もどちらも大切な経験としてポジティブに捉えていきたいと思いました。
- * とても興味深いご講演をありがとうございました。主体性にはアクション・シンキング・チームワークがあり、待っているのではなく、自分から自己開示をすることが大切だとわ

かりました。またイソップ寓話の例のように、自分の考え方によって主体性は変えることができるとわかりました。ご講演中に3, 4人で話す時間を設けてくださったことで、あの時はどうして主体性を発揮できたのだろうかということやどのように感じたのかということや、共有することができ、多くの気づきがありました。今後は快適空間にいるのではなく、挑戦も、そこからの学びも大切にしていきたいです。

- * 今回のご講演（新人研修セミナー）を聞いて、コミュニケーション能力の大切さや、主体性とは何か、を学ぶことができました。特に私は「どのように捉え、受け止め、行動するかを選択権は自分にある」という言葉がすごく印象に残りました。今回は本当にありがとうございました。
- * 本日は主に「主体性」について興味深いお話をしていただき、ありがとうございました。私は普段、学校の課題などにおいて「被害者意識にとらわれた状態」で取り組んでしまっていることが多いと感じます。しかし、本日のお話にあったように、どのように取り組むのかは私が決められることなので、できるだけ主体性をもった状態で取り組みたいと思いました。また、私は自分から自分のことを話すことはほとんどないですが、お互い知り合うチャンスにつながるので、積極的にコミュニケーションをとっていただけたいと思います。
- * 今回の講話で、私はよりよい人生を歩んでいくために必要なことを学ぶことができたと思います。特に、主体的行動と自己開示、仕事をいかに良い意識で取り組むかに関しては自分が死ぬまで大切にしたいと考えています。佐藤様が最後におっしゃられたように、どのようなネガティブなことも、多面的に見ていかに楽しくよりよい方向で進んでいけるようにしたいです。
- * 自分が社会人になったとき、ひいては高校卒業時、どのような人間になりたいのか、何が必要なのか、何を必要とされるのか、今まで考えたことがなかったのですが、佐藤さんのお話を聞き、少しずつ考えることができました。グループワークを通して学ぶことができ、楽しかったのと同時に、人と関わることで得られるものに気付くことができました。また、今日のお話の中で、すでに自分に身につけている能力にも気付くことができ、じしんにもつながりました。佐藤さんのお話の中にあった、「待ってないで自分から行く」はまだ私には少し足りていないように感じるので、これからの3年間で身につけられるよう、自分と向き合いたいと思います。ありがとうございました。
- * 中学校で生活した今までの3年間で、私はたくさんの「宿題」をもらってきました。中にはめんどろなのおもあったし、やる意味が分からないものもありました。そんな宿題のどれもこれも、当時はやりたくないと思っていたものでも、「自分でやる」と選択した、と考えると達成感が生まれる気がします。私はこれから自分の生活において、必ず「自分で選択した」ということを大切にしていきたいと思いました。また、そうして自分で選んだものをその先へ生かしていけたら、とも思います。今までも、昔の経験から学んだことが役立ったことがあります。そのように自分の人生を自分で選んだもので作っていききたいです。
- * この度は本学校でご講演いただきありがとうございます。これからの人生で、役立てていこうと思えることを沢山得ることができたと思っています。実際生きていく中で思い出

そうしなければ思い出さなかった人生経験を幾つか思い出すことができました。また、私の4人チームは全員昨年から同じクラスの2年間一緒に学校生活を送ってきたメンバーでしたが、そんなメンバーでも新たな一面を見つけることができました。

- *はじめのところで自己紹介をすることで、周りの人との友情が深まった感じがしました。ジョハリの窓というのを知れて嬉しかったです。共通項を見つけるのは面白かったです。主体性を見つけることが難しく、見つからなかったが、友人のものを聞くことで学ぶことができたのが嬉しかったです。まだ来ていない未来のことを今考えることによって、今のモチベーションが上がりました。互いに自己開示をすることでこれからの人生の豊かさがかわりそうだと感じました。
- *今回は、私たちのために職業講話を開いてくださってありがとうございました。私は自己開示は得意ですが、たまにやりすぎてしまうことがあるので、適度にやっていきたいです。また、高校生にあがる前に「どのような意味や意義のある3年間にしたいか？」や「どんな人間に成長したいか」など考えたいです。
- *この度は貴重なご講演ありがとうございました。“新入社員研修からのヒント、ということでお話いただき、実際に友達とじこしょうかいをしたり、ジョハリの窓について説明を聴いたりしたことで、自分事として考えることができました。特に、主体性に関してはただ自ら何かをすればよいだけだと思っていましたが、“行動する選択権は自分にある”、ということをお聞き、わたしにとって新しい発見になりました。このことは、将来職業の際にもためになります。高校生活でも生かして行動していきたいと思いました。改めて、この度はご講演ありがとうございました。
- *本日は貴重なお話をしていただきありがとうございました。これからの高校3年間につながる大切な事を学ぶことができました。リフレーミングは私にピッタリな、必要なことだと思いました。また目の前のやらなければいけないことに対して、その先の意義まで見据えることに関して私は機械的に取り組むクセがあるので、これも、じぶんに必要なことでした。その他、自分にとって大切なお話を聞くことができました。これからの3年間にいかしていきたいと思います。本日は本当にありがとうございました。
- *実際のグループワーク等も交えてくださり、飽きることなくお話を聞くことができました！簡単な言葉を選んでいただいているので、しっかり脳も追いつきながら理解できました。組んだ4人組は私以外全員男子だったので“普段話すことのないメンバーだった”けど、共通点が見つかってちょっと嬉しかったです(^_^)。もう今年もそろそろ(今年度?)終わりですが、まだしっかり話したことのない人が数人いるので、クラスが変わってしまいうちに自分から話しかけてみようと思います！また、自分に「やる」「やらない」の選択権があるというのがすごく刺さりました…。私はいつも誰かに言われたから「やろう」となってしまう、自分から飛びついていけるのは好きな関連だけなので、もっと自分から色々なことに興味をもって行動にうつしたいなと思いました。この先の人生、楽しめるかは自分次第なので、もっと自分を大切に、ときには厳しく精いっぱい生きていきたいです！すごくすてきなご講演ありがとうございました。
- *今回はご講演していただきありがとうございました。今回の職業講話を通して、自分から積極的にコミュニケーションをすることの大切さを感じることができました。始めに4人

で改めて自己紹介をしてみて、知らないことがたくさんあったり、意外な共通点を見つけたりできて、自己開示をすることの重要性に驚かされました。また、他人に言われたことだけをこなしていくのではなく、自ら主体性を発揮することで、責任や挑戦する気持ちなどを持つことができるのだと気づくことができました。一緒の物であっても、人それぞれ捉え方や感じ方は違うという話を聞いて、そこでより高みを目指して頑張れるかどうかで差がつくのだらうと思いました。今回のご講演で学んだことは、これからの人生の選択においてとても参考になるものばかりでした。これらを活かして高校生活も頑張りたいと思います。

- * 本日はお忙しい中、ご講演ありがとうございました。隣の人やグループでの対話を通して、自分の考えを深めたり、今までの学校生活を振り返ったりすることができました。これからの高校生活ではたくさんの人と対話し、その人たちのことをよく知ることを大切にしたいと思いました。お話の中では特に「3人のレンガ職人」が印象に残っています。同じ仕事をしていても、人によって仕事への思いが大きく違うことに驚きを感じるとともに、私は3人目のように仕事に楽しさややりがいを見出せる人になりたいと思いました。
- * 本日は貴重なご講演ありがとうございました。クラスメイトと話しながら体験的に学ぶことで、今後の生活で大切にすることや、高校3年間での過ごし方のより細かいビジョンが見えました。お互いを知る、自己開示という面では、伝えることと同時にまず自分を知ることや他人を知ろうとすることを大切にしようと思いました。主体性については、周囲の目を気にせず、率先してやろうと思う気持ちや、みんなのお手本になろうという気持ちを大切にしようと思いました。目標に挑戦、失敗から学ぶということについては、これまたミスを怖がらず、どんどん突き進んでいこうというチャレンジ精神を大切にしようと思いました。
- * 最近私自身も含めて「自分」について他人に話すことがどんどん少なくなってしまっていると思う。今回のグループワークを通じてジョハリの窓の「公開の窓」を広げていく、つまり自己を他人と共有することの大切さが分かった。特に、自分では分かっていないが、他社は分かっている部分（盲点の窓）をなくしていくことが重要だ！と感じた。また、自分は部活に対しては自主的、主体的に取り組んでいると思うが、日々の授業等はしかたなくやっている感じがあるので今後は勉強も意義を考えて楽しく取り組みたいと思った。高校の3年間はこれから先のことを見据えつつ、興味があることには全力でたのしんで、とことん挑戦していきたい。貴重なご講演、ありがとうございました。
- * 近年日本において失われつつある「自主性」や「積極性」を養うトレーニングは、まさに今の私たちに必要だと感じました。「無知の知」のお話にもあったとおり、まだ自分も他人も分かっていない自分があるというのは、そういう認識があるだけで学習の質が大きく変わってくるのではないかということに気付かされました。自分が主体性や自主性を持って行動する上でそのロールモデルとなる資料をいただいたのはとてもありがたかったです。自分の中にある潜在的な固定観念を払拭していただけたような気がして気持ちに変化があらわれた感じがしました。